

## 令和3年度 8月会議 採決結果一覧表

■=全会一致 ■=賛成多数 ■=賛成少数

8月会議において、提案された議案の結果は下記の通りです。  
なお、久保議長は、採決には加わりません。

議案名	採決結果
議案第19号 工事請負契約の締結について	可決

## 令和3年度 8月第2回会議 採決結果一覧表

■=全会一致 ■=賛成多数 ■=賛成少数

8月第2回会議において、提案された議案の結果は下記の通りです。  
なお、久保議長は、採決には加わりません。

議案名	採決結果
議案第20号 令和3年度七尾市一般会計補正予算(第6号)	可決

## 令和3年度定例会9月会議 採決結果一覧表

■=全会一致 ■=賛成多数 ■=賛成少数

9月会議において、提案された議案等の結果は下記の通りです。なお、久保議長は、採決には加わりません。  
議案第21号から27号は、8月第2回会議において継続審査となっていたものであり、請願第6号は6月会議において継続審査となっていたものです。

議案名	採決結果
議案第21号 令和2年度七尾市一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
議案第22号 令和2年度七尾市水道事業会計決算の認定について	認定
議案第23号 令和2年度七尾市下水道事業会計決算の認定について	認定
議案第24号 令和2年度七尾市病院事業会計決算の認定について	認定
議案第25号 令和2年度七尾市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	可決
議案第26号 令和2年度七尾市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	可決
議案第27号 令和2年度七尾市病院事業会計未処分利益剰余金の処分について	可決
議案第28号 令和3年度七尾市一般会計補正予算(第7号)	可決
議案第29号 令和3年度七尾市ケーブルテレビ事業特別会計補正予算(第1号)	可決
議案第30号 令和3年度七尾市介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決
議案第31号 令和3年度七尾市公設地方卸売市場事業特別会計補正予算(第2号)	可決
議案第32号 令和3年度七尾市病院事業会計補正予算(第1号)	可決
議案第33号 七尾市個人情報保護条例の一部を改正する条例について	可決
議案第34号 七尾市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について	可決

議案名	採決結果
議案第35号 七尾市過疎地域の持続的発展の支援のための固定資産税の課税の特例に関する条例について	可決
議案第36号 七尾市過疎地域持続的発展計画の策定について	可決
議案第37号 市と町との境界変更について	可決
議案第38号 財産の取得について	可決
議案第39号 市道路線の廃止について	可決
議案第40号 市道路線の認定について	可決
議案第41号 令和3年度七尾市一般会計補正予算(第8号)	可決
議会議案第2号 コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方財源の充実を求める意見書	可決
議会議案第3号 少人数学級・教職員定数の改善に係る意見書	可決
議会議案第4号 出産育児一時金の増額を求める意見書	可決
議会議案第5号 七尾市議会議員定数条例の一部を改正する条例について	否決

※議案第21号および議会議案第2号に反対の議員は、議員議員です。  
※議会議案第3号および議会議案第4号に反対の議員は、杉本議員です。  
※議会議案第5号に賛成の議員は、杉本議員、中西議員、永崎議員、伊藤議員、徳田議員、西川議員です。

請願名	採決結果
請願第6号 「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める(継続審査)意見書」の提出を求める請願書	不採択

※請願第6号に賛成の議員は、議員議員です。

## 否決

### 議会議案第5号 七尾市議会議員定数条例の一部を改正する条例

今会議最終日の9月22日(水)に、西川 英伸 議員から議員定数を18名から15名(3名減)とする「七尾市議会議員定数条例の一部を改正する条例」が提案されました。

#### 【提案理由】

昨今のコロナ禍における厳しい市民の経済状況を慮るに、市議会議員3名の削減(身を切る改革)をもって七尾市の歳出抑制を図る必要がある。3名の削減を行っても議会のチェック体制になら問題なく、市民の理解は得られるものであり、議員定数削減を提案する。

提案者 西川 英伸 / 賛成者 徳田 正則、伊藤 厚子、永崎 陽、中西 庸介、杉本 忠一

討論では、議員議員、桂議員、佐藤議員の3氏が反対討論を行い、賛成討論には、永崎議員、杉本議員の2氏が立ちました。討論の後、採決を行った結果、賛成少数で否決されました。

#### 賛成討論

- ・コロナ禍の中、必死に耐える観光業や飲食業に従事する市民、一般市民のみなさんのため、議会議員として歳出抑制を図るため3名の削減は極めて重要だ。(永崎)
- ・18名から3名減っても議案審議に影響はない。人口5万人を超える野々市市は、議員15名で自由闊達な議会運営が行われている。(永崎)
- ・市の現状から定数削減という考え方が市民の多くを占めている。みなさんの公約に対する反省も含めて、定数削減の判断を！(杉本)

※掲載した意見は、紙面の都合上、一部抜粋および編集しております。全文は会議録をご覧ください。

#### 反対討論

- ・議員定数の削減ではなく、議員報酬を削減することで18名を維持するべきだ！！(議員)
- ・立候補予定者説明会が終了後のこのタイミングでの議員定数削減は、当選を目指す候補者や有権者に対しての背信行為に等しい。(桂)
- ・定数削減は、議員自らがその存在を必要ないと言っているもので、議会制民主主義の後退を引き起こすものだ。(議員・佐藤)
- ・定数を含む議会のあり方は、今任期満了による選挙に当選した議員がその任期満了までに議論し、納得のうえ行うべきだ。(桂・佐藤)